

平成 22 年度 決算概要

a) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は当該年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにしたものである。

平成 21 年度の繰越支払資金 23 億 5200 万円を含めた収入の部合計は、105 億 4500 万円（前年度比 4900 万円増）となり平成 23 年度への繰越支払資金は、当年度資金支出合計 77 億 5700 万円（前年度比 3 億 8600 万円減）を控除した 27 億 8800 万円となり、前年度より 4 億 3500 万円の増加となった。

資金収入の主な内訳は、学生生徒等納付金が 60 億 2900 万円

で、1 億円の増加となった。各学校で学生生徒数が減少したが、大学薬学部の学年進行に伴う学生数の純増により納付金が増加した。手数料収入は 7300 万円で 700 万円の減少となった。平成 23 年度入試における志願者数は、大学は 0.5 割、短大は 4 割、東大谷高校は 1 割、大谷中学は 1 割とそれぞれ減少した。補助金収入は、1900 万円増加した。そのほか、円高の影響により債券利回りが伸びず資産運用収入が 3300 万円減少し、次年度入学者の減少により前受金収入が 7000 万円減少した。

資金支出の主な内訳は、人件費が 48 億 4500 万円となり 7200

万円減少した。教育研究経費は 13 億 2700 万円となり 8500 万円増加した。管理経費はデリバティブに関する特別損失の減少等により、5 億 8400 万円減少した。次に、施設関係支出は 9500 万円で、6900 万円の増加となった。主な工事は大学空調更新、幼児教育実践研究センターの整備、幼稚園園児トイレ改修、帝塚山学舎の史料室新築である。設備関係支出は 1 億 7000 万円で、2400 万円の減少となった。資産運用支出では施設整備資金引当特定資産を 1 億円増額し、2 億円とした。

表 1

資金収支計算書（法人全体・前年度比較）

（単位 千円）

収入の部				支出の部			
科目	平成21年度	平成22年度	増 減	科目	平成21年度	平成22年度	増 減
学生生徒等納付金収入	5,929,003	6,028,859	99,856	人件費支出	4,916,858	4,844,820	△72,039
手数料収入	79,411	72,714	△6,697	教育研究経費支出	1,242,577	1,327,359	84,782
寄付金収入	22,837	12,885	△9,952	管理経費支出	1,065,095	480,713	△584,382
補助金収入	1,123,102	1,142,460	19,358	借入金等利息支出	9,819	7,555	△2,265
資産運用収入	49,032	16,127	△32,905	借入金等返済支出	169,996	99,996	△70,000
資産売却収入	287	1,180	893	施設関係支出	69,496	94,634	25,138
事業収入	64,721	62,034	△2,688	設備関係支出	193,740	169,954	△23,786
雑収入	195,178	196,902	1,724	資産運用支出	63,287	355,865	292,578
前受金収入	1,006,166	936,322	△69,845	その他の支出	600,446	600,876	430
その他の収入	656,592	864,182	207,590	資金支出調整勘定	△188,230	△224,860	△36,630
資金収入調整勘定	△1,220,797	△1,141,437	79,360	次年度繰越支払資金	2,352,327	2,787,642	435,316
前年度繰越支払資金	2,589,879	2,352,327	△237,552				
収入の部合計	10,495,411	10,544,554	49,143	支出の部合計	10,495,411	10,544,554	49,143

b) 消費収支計算書の概要

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入（学校法人の負債とされない収入）から基本金に組入れる額を控除して計算した消費収入と当該年度において消費する資産の取得価額及び当該年度における用役の対価に基づいて計算した消費支出を対照してその内容及び均衡の状態を明らかにしたものであり、企業会計における損益計算書にあたるものである。

平成 22 年度の消費収入の部の帰属収入合計は、75 億 6500 万円となり、前年度対比 8200 万円の増加となった。基本金組入額は、要組入額が 2 億 9600 万円

であったが、備品の除却等を相殺した為 8200 万円となり、1 億 5900 万円の減少となった。消費収入の部合計は、74 億 8300 万円となり、前年度対比 2 億 4100 万円の増加となった。消費支出の部合計は 78 億 1300 万円となり、前年度対比 5 億 1100 万円の増加となった。債券の時価悪化による評価損 5 億 800 万円が主な要因である。

この結果、平成 22 年度の消費収支差額は 3 億 3000 万円の支出超過となった。また、帰属収支差額は 2 億 4800 万円の支出超過となった。翌年度へ繰り越す消費支出超過額は 125 億 7800 万円

となった。

大学の収支は教育福祉学部・薬学部が順調に推移していること、人間社会学部が好評を得ていることなどにより良好な状況を保っている。しかしながら、その他の部門、短大、東大谷、大中は年々志願者数が減少しており、特に短大、東大谷の入学人数の落ち込みが激しい状況となっている。大学については平成 24 年度から学部名称変更・新学科の立ち上げを行うこととした。また東大谷については、現在議論を重ねているところである。

表 2

消費収入の部				消費支出の部			
科目	平成21年度	平成22年度	増減	科目	平成21年度	平成22年度	増減
学生生徒等納付金	5,929,003	6,028,859	99,856	人件費	4,882,567	4,807,965	△74,602
手数料	79,411	72,714	△6,697	教育研究経費	1,913,588	1,975,457	61,869
寄付金	38,036	21,899	△16,138	管理経費	492,326	512,753	20,427
補助金	1,123,102	1,142,460	19,358	借入金等利息	9,819	7,555	△2,265
資産運用収入	49,032	16,127	△32,905	資産処分差額	3,527	509,642	506,115
資産売却差額	0	386					
事業収入	64,721	62,034	△2,688	徴収不能額	466	0	△466
雑収入	199,693	220,587	20,894	消費支出の部合計	7,302,294	7,813,372	511,078
帰属収入合計	7,482,999	7,565,065	82,066	当年度消費支出超過額	59,771	330,158	270,387
基本金組入額合計	△240,477	△81,851	158,625	前年度繰越消費支出超過額	12,188,559	12,248,330	59,771
消費収入の部合計	7,242,522	7,483,213	240,691	翌年度繰越消費支出超過額	12,248,330	12,578,489	330,158

図 1 帰属収入の構成比

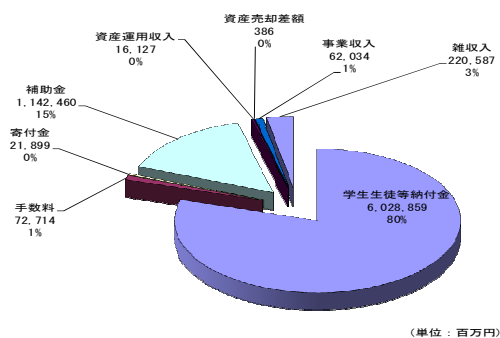
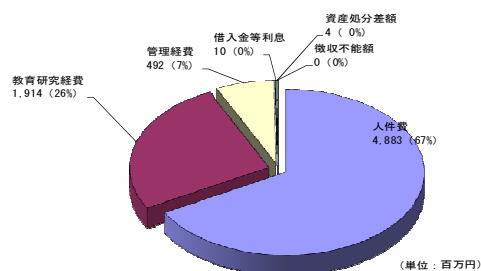


図 2 消費支出の構成比



c) 貸借対照表の概要

平成 22 年度末の資産総額は、負債総額の総資産に対する比率 206 億 800 万円で前年度対比は 20.9%となった。正味財産は 162 億 9700 万円と 3 億 5200 万円の減少となった。基本金の部合計は 8200 万円 なり、前年度対比 2 億 4800 万円 平成 22 年度末の負債総額は 増加の 288 億 7500 万円となった。の減少となった。 43 億 1200 万円で前年度末対比 消費支出超過額は 3 億 3000 万 1 億 400 万円の減少となった。円増加し、125 億 7800 万円とな

表 3

平成22年度 貸借対照表（法人全体）

(単位 千円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
科目	本年度末	前年度末	増 減	科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	17,207,783	17,994,676	△786,893	固定負債	2,821,244	2,945,876	△124,632
有形固定資産	14,428,289	14,817,133	△388,844	長期借入金	366,692	466,688	△99,996
土地	2,005,018	2,005,018	0	長期未払金	61,482	49,264	12,218
建物	8,161,089	8,472,099	△311,010	退職給与引当金	2,393,070	2,429,924	△36,854
構築物	350,197	386,137	△35,939	流動負債	1,490,495	1,469,789	20,707
教育研究用機器備品	1,266,339	1,367,733	△101,394	短期借入金	99,996	99,996	0
その他の機器備品	43,185	45,878	△2,693	未払金	180,204	125,906	54,298
図書	2,599,456	2,539,268	60,188	前受金	967,372	1,006,166	△38,795
車輛	3,005	999	2,005	修学旅行預り金	178,092	164,198	13,894
その他の固定資産	2,779,494	3,177,543	△398,050	その他の預り金	64,832	73,522	△8,691
電話加入権	2,679	2,679	0	負債の部合計	4,311,739	4,415,665	△103,925
ソフトウェア	13,784	6,153	7,631				
施設利用預け金	630	845	△215	第1号基本金	27,748,735	27,666,884	81,851
有価証券	955,132	1,263,367	△308,235	第3号基本金	584,500	584,500	0
長期貸付金	12,769	0	12,769	第4号基本金	542,000	542,000	0
退職給与引当特定資産	960,000	1,160,000	△200,000	基本金の部合計	28,875,235	28,793,384	81,851
第3号基本金引当資産	584,500	584,500	0				
奨学金引当特定資産	50,000	60,000	△10,000	翌年度繰越消費支出超過額	12,578,489	12,248,330	330,158
施設整備資金引当特定資産	200,000	100,000	100,000	消費収支差額の部合計	△12,578,489	△12,248,330	△330,158
流動資産	3,400,703	2,966,042	434,661				
現金預金	2,787,642	2,352,327	435,316	負債の部、基本金の部、消費収支差額の部合計	20,608,486	20,960,718	△352,233
未収入金	166,321	168,552	△2,231				
有価証券	228,674	228,674	0				
前払金	36,317	38,415	△2,099				
立替金	37	89	△52				
貸付金	778	7,900	△7,122				
修学旅行預り資産	178,092	164,198	13,894				
貯蔵品	2,840	5,886	△3,046				
資産の部合計	20,608,486	20,960,718	△352,233				